

あなたの安心

東京都大田区の会社員熊沢光一さん(40)は、1月から自転車通勤を始めた。運動不足の解消が主な目的だ。長距離を快適に走れるようにロードレーサーという車種に乗っている。「買ったちゃえば、やるしかないと思ってます」

世田谷区にある会社まで約9km。電車だと乗り換えも含めて50分かかると、自転車だと30分で行ける。「冬でもけっこう汗をかいて仕事前に体も頭もすっきりしますね」。

満員電車から解放されるのもうれしい。駐輪は会社の敷内に認められている。悩みは、会社に更衣室がないことだ。いちばんに出社してロッカーからシャツやスーツを取り出し、トイレで着替える。シャワー室もないのでこれから夏が心配だ。

大丈夫？ 自転車通勤①

どには電車も使っている。いわば自転車通勤は黙認の状況だ。熊沢さんの他にも数人、自転車通勤をしている社員がいる。正式に認めてもらえるよう、会社側と交渉する予定という。

「何度か危ない目に遭いました」と世田谷区の会社員高橋千晶さん(39)。会社まで11kmほどの道をロードレーサーで通勤して7年になる。

昨年2月、前方の左側を走行していた自転車が急に右折し、ぶつかって軽いけがをした。

事故・盗難…心配いろいろ

通勤で心配なことは？

- ① 交通事故
- ② 自転車の盗難
- ③ 勤務先の許可



ロードレーサーで自転車通勤する熊沢光一さん。路上駐車やバスに気を付けながら走る。東京世田谷区

た。昨年5月には都道交差点を渡っているときに、右折車がぎりぎり免れた。今は、駅周りが気づかずに接近。高橋さん 辺り商店街、幹線道路の危険

個所は避けて通勤するようにしている。

自転車愛好家が集まる東京都渋谷区の「ポポベク食堂」。

店までの約10kmを自転車通勤している店員の竹本純さん(38)は最近、自転車の盗難の話をよく耳にする。

「高価な自転車が狙われる。鍵をかけているからといって安心できませんよ」と呼びかける。

健康によくエコで経済的な自転車を、通勤に使う人が増えています。どんな準備や心構えが必要なのか、5回連載で考えます。(吉川一樹)